



百歳表彰おめでとうございます

上砥川の坂野松子さん

1月23日に100歳の誕生日を迎えた坂野松子さん(上砥川)が同日、百歳表彰を受けました。

自宅で行われた表彰式で、坂野さんは西村町長から手渡される表彰状と敬老祝い金を受け取りました。

最近はずっと病気もせず、お元気な坂野さんの話では「毎日新聞を読み90歳ころまでは習字したり、家計簿をつけていた」そうです。家族仲が良く、みなさんが自然と坂野さんを中心に生活をしているように見受けられました。百歳表彰おめでとうございます。



家族のみなさんと自宅で表彰を喜ぶ坂野さん



九州大学研究員から冬の水生物の説明を聞く津森小の児童

ドジョウやゲンゴロウを観察したよ

サントリー「冬水田んぼ」水源かん養事業

下陳地区の地下水かん養田「冬水田んぼ」(サントリー主催)で1月28日、連携する九州大学工学研究院と津森小学校の4年生15人が水生生物の調査をしました。毎年夏・冬の水生生物を比較し、多様性を学習しています。児童たちは、水を張った田んぼでドジョウやゲンゴロウなどの水生生物を確認しました。

九州大学の山下奉海助教は「冬の水場で多様な生物の生息を確認することで、地下水かん養の大切さを学んでほしい」と取り組みの重要性を語ってくれました。

広安西小の取り組みに環境大臣賞

第15回環境美化教育優良校等表彰式

浅草ビューホテル(東京都)で1月30日、第15回環境美化教育優良校等表彰式(公益社団法人食品容器環境美化協会主催)が行われ、広安西小学校が最優秀校に贈られる環境大臣賞を受賞しました。同賞は環境美化教育に独創的に取り組み、地域の環境美化に貢献した小中学校を称えるもので、同校の節水・節電・ごみ削減の取り組みが評価されました。表彰式に出席した山中智開くん(6年)は「胸につける赤いリボンが大きくて、賞の大きさを実感しました」と目を細めました。



写真右から村上茂人先生、山中智開くん、植田陽菜さん(6年)

今月の輝く笑顔

